

平成 26 年 12 月 24 日

2 学期終業式式辞

本日の終業日は 2 学期の反省とともに 1 年間の振り返るよい機会ですので、皆さんとともに確認しましょう。これからのよりよき将来を考えるため各自が今までを振り返り、点検し 2 学期の目標や 1 年間の目標が達成出来たかを振り返ることが大切です。

なお、終業式の後、ホームルームで 2 学期の通知表を担当の先生からいただき、成績のことや学校生活全般について話があると思います。学習面でよい評価が出た人は自分のよいところをもっと伸ばす努力を、不十分でありよくない評価だった人は今後どのような取組が必要なのか検討し、もっと向上するよう今後一層の努力をしましょう。また、学校生活全般についても話があります。クラスのことや学校生活についてよく話を聞き、素直に自分自身を振り返って、来年に向けた計画を考えてください。また、冬期休業中の心得についてもいろいろとお話があると思います。年末年始は健全で充実した生活を送ってください。

さて、本年の 4 月からの日田林工高校について振り返って、点検してみたいと思います。大変よかった点として、

- ① 3 年生の就職一次内定率が昨年を上回る 86.6% になり、就職希望者はおおむね決まったこと。また、公務員希望者の内定も数多く出たこと。これは 3 年生の努力もありますが、指導して下さった先生や家族の支えがあったことが大きいと思います。
- ② 2 学期の大きな学校行事である体育大会や月隈祭が生徒の積極的な参加で行われたこと。そして、10 年節目の日田千年明かり等の地域ボランティアへ意欲的な参加がありました。
- ③ 資格取得に向け挑戦し、数多くの資格を取得達成したことで専門性が向上したこと。
- ④ 元気のよい「あいさつ」、「遅刻・欠席をしないこと」、心を込めた「清掃」ができたこと。
- ⑤ 平成 24 年 7 月に日田市を襲った大水害により学校演習林実習が 2 年半出来ませんでした。日田市や大分県教育委員会の支援によって、林道の復旧や演習林宿舎の修理が出来て、12 月に林業科 3 年生の宿泊演習林実習が出来たこと。

気になる点として、

- ① 授業への取組が積極的でなく、不十分と感じられる人が数名いたこと。
- ② 教室のロッカーなどの整理整頓の不十分さと、荷物持ち帰りの不徹底が一部ですが見られたこと。整理整頓の徹底は産業界や社会人の常識です。
- ③ 毎月発行の図書館だより「BOOKS」で図書館利用のすすめや図書委員おすすめ本の紹介をしていますが、図書館利用が全般的に今一歩です。もっともっと図書館利用を増加してたくさんの本を読もう。

本年のことについてよかったこと、気になったことについていろいろと話しました。再度皆さんに考えて欲しいことは「もう一度原点に戻って、今何をすべきか」を考えてみてください。先生方も「わかる授業」に取り組み、皆さんが自立した社会人になるように一所懸命です。将来の夢や希望を叶えるためにも 1 時間 1 時間の授業を大切にして充実した学校生活を送って

ください。

また、3年生は進路がほぼ決まりました。3年生はこれでほっとするのではなく、卒業のことも考えて最後の最後までしっかり学習をしてください。入社内定や大学等の合格はゴールではなく、これからの新たなスタートラインに立ったと思ってください。これからもずっと勉強の連続です。覚悟しておいてください。1・2年生は自分の将来の夢に向け進路目標を定めて、今なすべきことをしっかり取り組んでください。

さて、ここからはちょっと違った話をしたいと思います。

先日行われた生徒会役員選挙は信任投票ではありましたが、生徒全員投票の100%投票率で、立候補者全員の信任ができました。また、12月14日に第47回衆議院選挙が行われましたが、投票率は戦後最低の52%だそうです。約2人に1人は投票を棄権しています。特に20代の投票率が低いとのニュースがありました。国民の政治参加等については中学校の社会科の授業や高校の公民の授業。本校では公民を現代社会の教科で学んでいますので、ある程度は知っていると思いますが、日本国憲法にも書かれているように、議員を選ぶ参政権は権利として保障されています。また、国民投票の投票権年齢や選挙権年齢が満18歳以上に引き下げていこうとする動きもあります。若者の声を社会に反映していくため、選挙権年齢を引き下げようとしているのです。しかし、いくら選挙権年齢の引き下げが行われても選挙を棄権し、法的な権利や責任に無自覚であれば、政治に参加したことになりません。

一方、香港では、若者らが都市の中心部を75日間占拠し、自由で平等な選挙を求めています。理由は「公平な普通選挙制度のために闘っている」とのことですが、日本の若者に次のようなメッセージを伝えていました「あなたには国を良くする力、社会を変える力があるんです。だから、ぜひ投票に行ってください」、「どうか、投票する権利を無駄にしないでください」。

皆さんはこれらのメッセージをどう受け止めますか。今、学校では生徒が社会人になった時、自立して考えて行動できる人になれるように指導しています。皆さんには今後、成人になったら選挙権があり、一人一人の投票結果が日本の政治を変えるきっかけにもなるのです。ですから、投票してもしなくても何も変わらない等の考えを無くして欲しいと思います。成人に近い皆さんは日本の政治にもっともっと関心を持ち、成人になったら自分の考えでこの人ならと思える立候補者や政党を選んで投票してください。

さて、いよいよ明日からは楽しい冬休みとなります。

それぞれの生徒が1年間を振り返り、家族のふれあいを大切にして、次年度がよい年になるように願っています。よい年をお送りください。